

平成28年7-9月期における流動性供給入札

カレンダーベース市中発行額

28年度発行計画(抜粋)

区 分	27年度当初		27年度補正後			28年度当初			
	(1回あたり)	(年間発行額; a)	(1回あたり)	(年間発行額; b)	(b) - (a)	(1回あたり)	(年間発行額; c)	(c) - (a)	(c) - (b)
40年債	0.4 × 5 回	2.0	0.4 × 5 回	2.0	—	0.4 × 6 回 (注1)	2.4	0.4	0.4
30年債	0.8 × 12 回	9.6	0.8 × 12 回	9.6	—	0.8 × 12 回	9.6	—	—
20年債	1.2 × 12 回	14.4	1.2 × 12 回	14.4	—	1.1 × 12 回	13.2	▲1.2	▲1.2
10年債	2.4 × 12 回	28.8	2.4 × 12 回	28.8	—	2.4 × 12 回	28.8	—	—
5年債	2.5 × 12 回	30.0	2.5 × 12 回	30.0	—	2.4 × 12 回	28.8	▲1.2	▲1.2
2年債	2.5 × 12 回	30.0	2.5 × 12 回	30.0	—	2.3 × 12 回	27.6	▲2.4	▲2.4
1年 割引短期国債	2.1 × 2 回	26.2	2.0 × 2 回	25.8	▲ 0.4	2.0 × 2 回	25.0	▲1.2	▲0.8
	2.2 × 10 回		2.1 × 2 回			2.1 × 10 回			
			2.2 × 8 回			(注2)			
10年物価連動債	0.5 × 4 回	2.0	0.5 × 4 回	2.0	—	0.5 × 4 回 (注3)	2.0	—	—
流動性供給入札	0.8 × 12 ヶ月	9.6	0.8 × 12 ヶ月	9.6	—	— (注4)	9.6	—	—
計		152.6		152.2	▲ 0.4		147.0	▲ 5.6	▲ 5.2

(注1) 40年債については、5月・7月・9月・11月・1月・3月の発行を予定している。

(注2) 1年割引短期国債は減額する一方、新たに1年政府短期証券を発行することにより、両者を合わせた1年国庫短期証券としての総額は維持し、1回あたり2.5兆円の発行を予定している。

(注3) 10年物価連動債については、4月・8月・10月・2月の発行を予定し、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて、柔軟に発行額を調整。

(注4) 流動性供給入札の毎月の入札額等の具体的な実施方法は、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場の状況を見ながら決定。

報道発表

平成28年3月28日
財務省

平成28年4月～6月における流動性供給入札の実施額等

平成28年4月～6月における流動性供給入札の実施額等は下記のとおりとします。

記

利付国債の①残存期間1年超5年以下、②残存期間5年超15.5年以下及び③残存期間15.5年超39年未満のうち、下表に記載する銘柄を対象とします。

実施額の上限は下表のとおりとし、平成28年4月及び6月の1回目の入札日に③に属する銘柄を、2回目の入札日に②に属する銘柄を対象とし、平成28年5月の1回目の入札日に①に属する銘柄を、2回目の入札日に②に属する銘柄を対象とします。ただし、市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

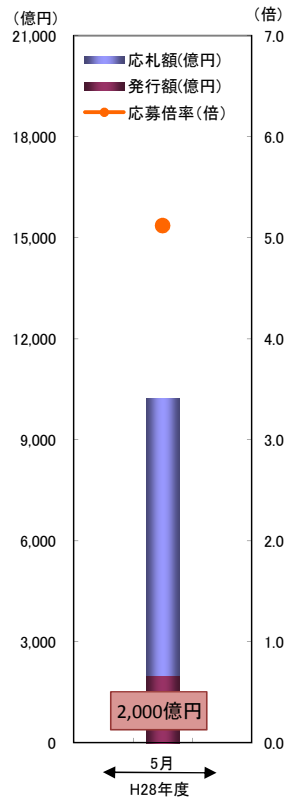
対象銘柄(注1)	平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月
① 残存期間1年超5年以下の銘柄 【5月】 ・2年352回～362回(注2) ・5年105回～126回 ・10年286回～314回 ・20年36回～50回	—	2,000億円程度	—
② 残存期間5年超15.5年以下の銘柄 【4月・5月・6月】 ・10年315回～341回 ・20年51回～131回 ・30年1回～5回	5,000億円程度	5,000億円程度	5,000億円程度
③ 残存期間15.5年超39年未満の銘柄 【4月】 ・20年132回～155回 ・30年6回～49回 ・40年1回～7回 【6月】 ・20年132回～155回 ・30年6回～49回 ・40年1回～8回	4,000億円程度	—	4,000億円程度

(注1) 残存年数は、四半期の初日(4月1日)を起算点として計算します。

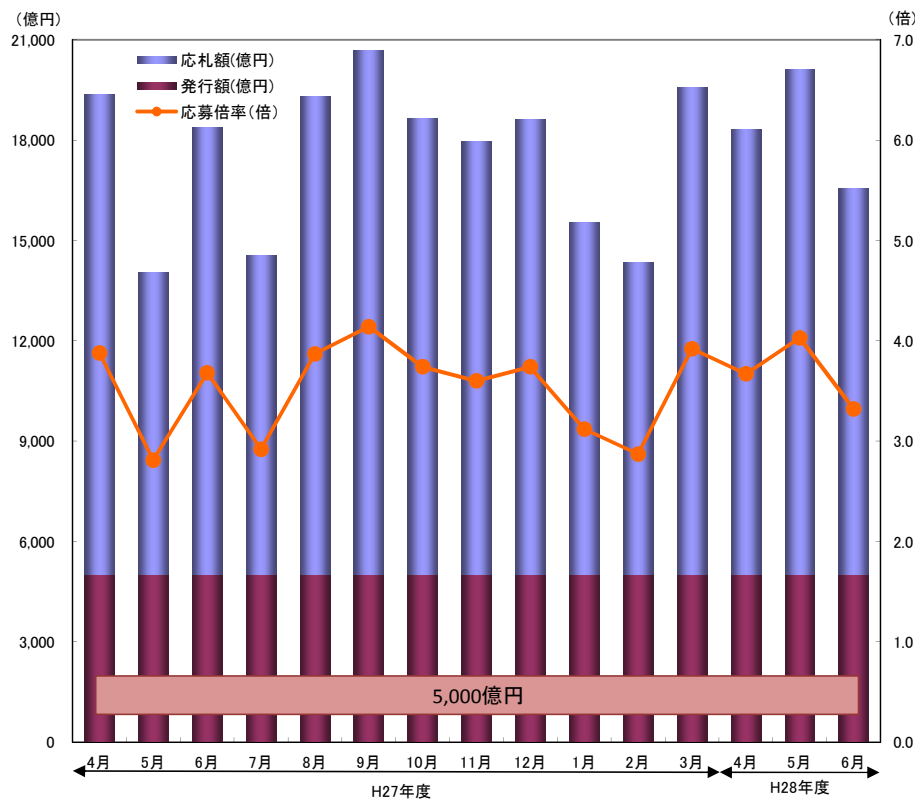
(注2) 2年債については、平成28年5月1日時点で残存1年超の銘柄(カレント債を除く)を対象とします。

流動性供給入札の結果(発行・応募額)

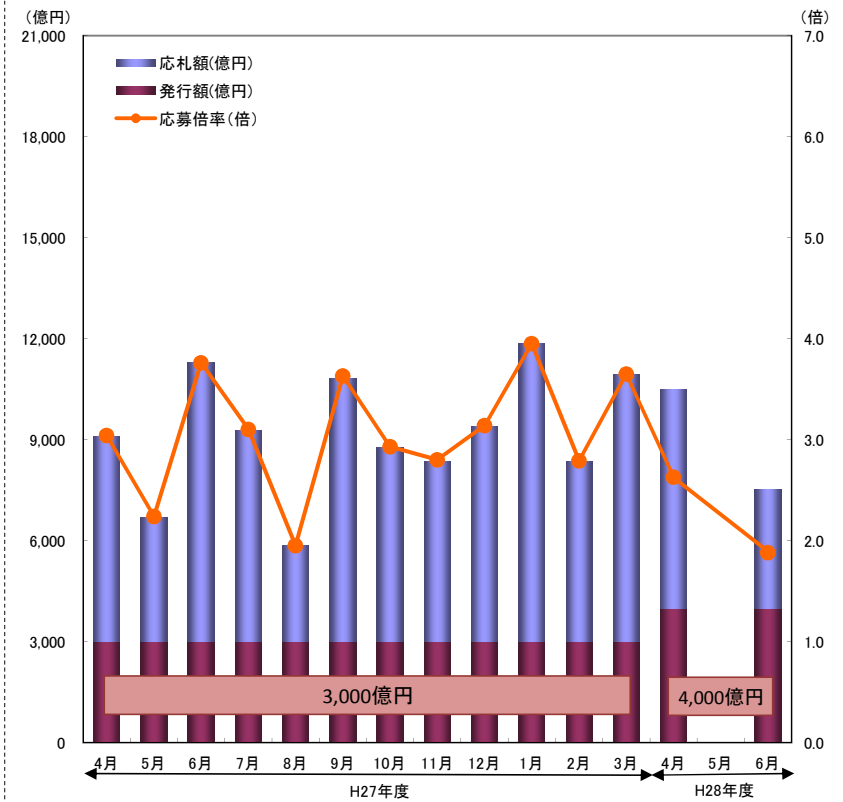
①残存1年超5年以下ゾーン



②残存5年超15.5年以下ゾーン



③残存15.5年超39年未満ゾーン



流動性供給入札の結果

①残存1年超5年以下ゾーン

入札日	応募額 (億円)	募入決定額 (億円)	応募 倍率 (倍)	募入平均 利回格差 (%)	募入最大 利回格差 (%)	テール (bp)
－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－
H28.5.6	10,215	1,997	5.12	▲ 0.018	▲ 0.013	0.5
－	－	－	－	－	－	－

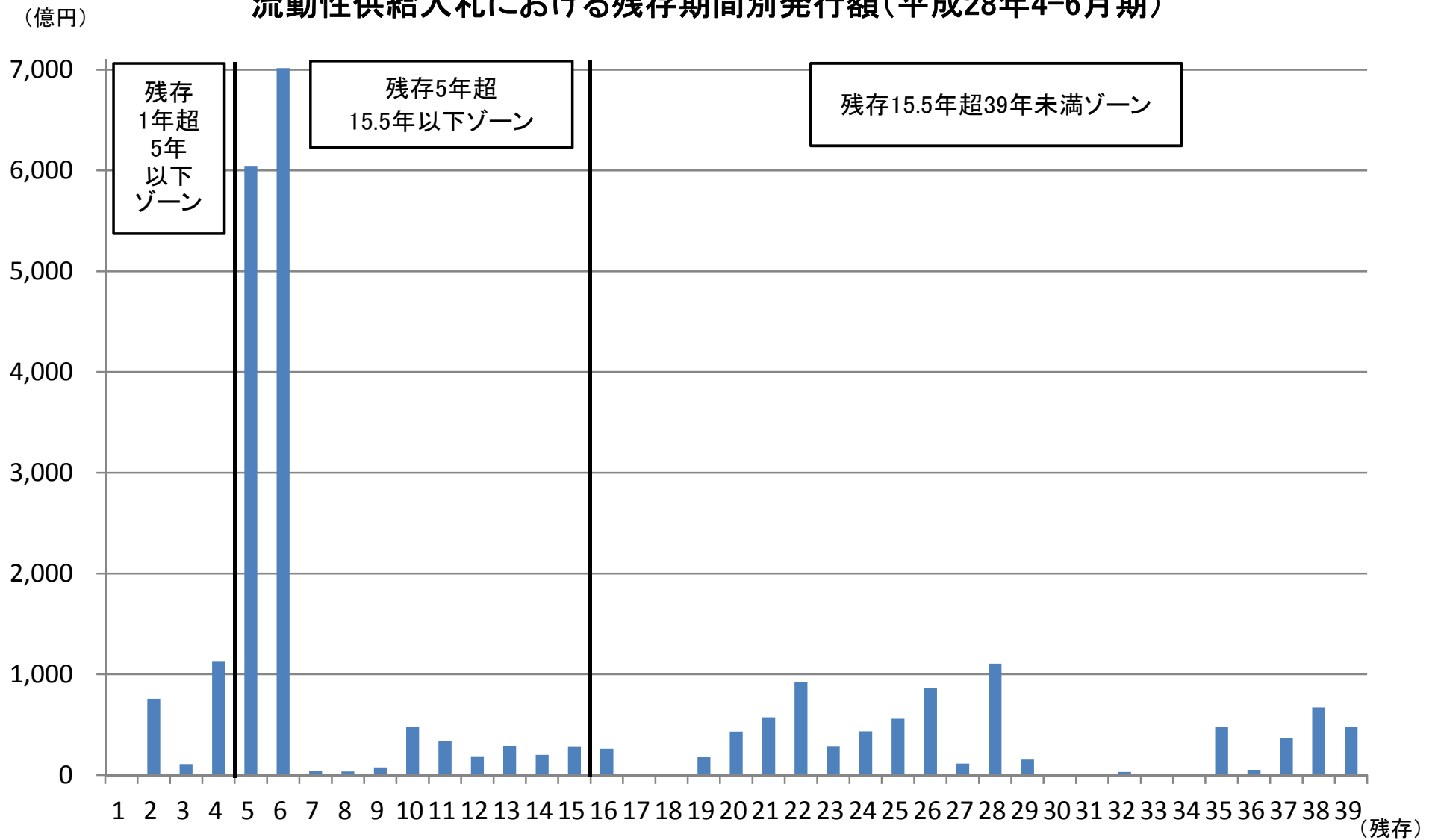
②残存5年超15.5年以下ゾーン

入札日	応募額 (億円)	募入決定額 (億円)	応募 倍率 (倍)	募入平均 利回格差 (%)	募入最大 利回格差 (%)	テール (bp)
H28.1.26	15,549	4,989	3.12	▲ 0.009	▲ 0.007	0.2
H28.2.12	14,351	4,996	2.87	0.007	0.015	0.8
H28.3.23	19,567	4,996	3.92	▲ 0.016	▲ 0.008	0.8
H28.4.25	18,336	4,997	3.67	0.029	0.036	0.7
H28.5.24	20,098	4,986	4.03	▲ 0.005	▲ 0.003	0.2
H28.6.21	16,557	4,985	3.32	▲ 0.002	▲ 0.001	0.1

③残存15.5年超39年未満ゾーン

入札日	応募額 (億円)	募入決定額 (億円)	応募 倍率 (倍)	募入平均 利回格差 (%)	募入最大 利回格差 (%)	テール (bp)
H28.1.15	11,856	2,998	3.95	0.015	0.015	0.0
H28.2.4	8,357	2,993	2.79	▲ 0.007	▲ 0.002	0.5
H28.3.3	10,944	2,997	3.65	▲ 0.017	▲ 0.010	0.7
H28.4.7	10,474	3,985	2.63	▲ 0.019	▲ 0.011	0.8
－	－	－	－	－	－	－
H28.6.17	7,523	3,997	1.88	0.020	0.039	1.9

流動性供給入札における残存期間別発行額(平成28年4-6月期)



平成 28 年 7-9 月の流動性供給入札の実施案

下表に記載する銘柄を対象とする。

対 象		28 年 7 月	28 年 8 月	28 年 9 月
残存 ^{※1} 1 年超 5 年以下 ゾーン	【7 月】 ・2 年 354 回債～364 回債 ^{※2} ・5 年 106 回債～127 回債 ・10 年 288 回債～316 回債 ・20 年 36 回債～51 回債 【9 月】 ・2 年 356 回債～366 回債 ^{※2} ・5 年 106 回債～127 回債 ・10 年 288 回債～316 回債 ・20 年 36 回債～51 回債	2,000 億円	—	2,000 億円
残存 ^{※1} 15 年超 15.5 年以下 ゾーン	【7 月・8 月・9 月】 ・10 年 317 回債～342 回債 ・20 年 52 回債～133 回債 ・30 年 1 回債～6 回債	5,000 億円	5,000 億円	5,000 億円
残存 ^{※1} 15.5 年超 39 年未満 ゾーン	【8 月】 ・20 年 134 回債～156 回債 ・30 年 7 回債～50 回債 ・40 年 1 回債～8 回債	—	4,000 億円	—

※1 残存期間は、四半期の初日(7 月 1 日)を起算点として計算。

※2 2 年債は、7 月入札については 7 月 1 日時点、9 月入札については 9 月 1 日時点で残存 1 年超の銘柄(カレントを除く)を対象とする。